

「都城志布志道路」乙房IC～横市IC間が

令和4年3月12日（土）に開通！

～物流・雇用促進・医療活動等を支援します～

- 都城志布志道路は、日本有数の畜産地である都城市と国際バルク戦略港湾である志布志港を結び物流や企業立地による雇用促進および広域的な医療活動などを支援する高規格道路です。
- この度、乙房IC～横市IC間（延長3.0km）が、令和4年3月12日（土）に、開通できる見込みとなりましたので、お知らせいたします。
- なお、詳細な開通時間等につきましては、後日お知らせいたします。

※今回開通する区間のIC名称は「乙房IC」に決定しました。

- 開通により期待される主な効果
 - ・物流効率化により産業活性化に寄与
 - ・企業進出により雇用促進を支援
 - ・広域的な医療活動に寄与
 - ・豪雨による冠水時の迂回路を確保
 - ・都城市街地の渋滞を緩和

問い合わせ先：

国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所

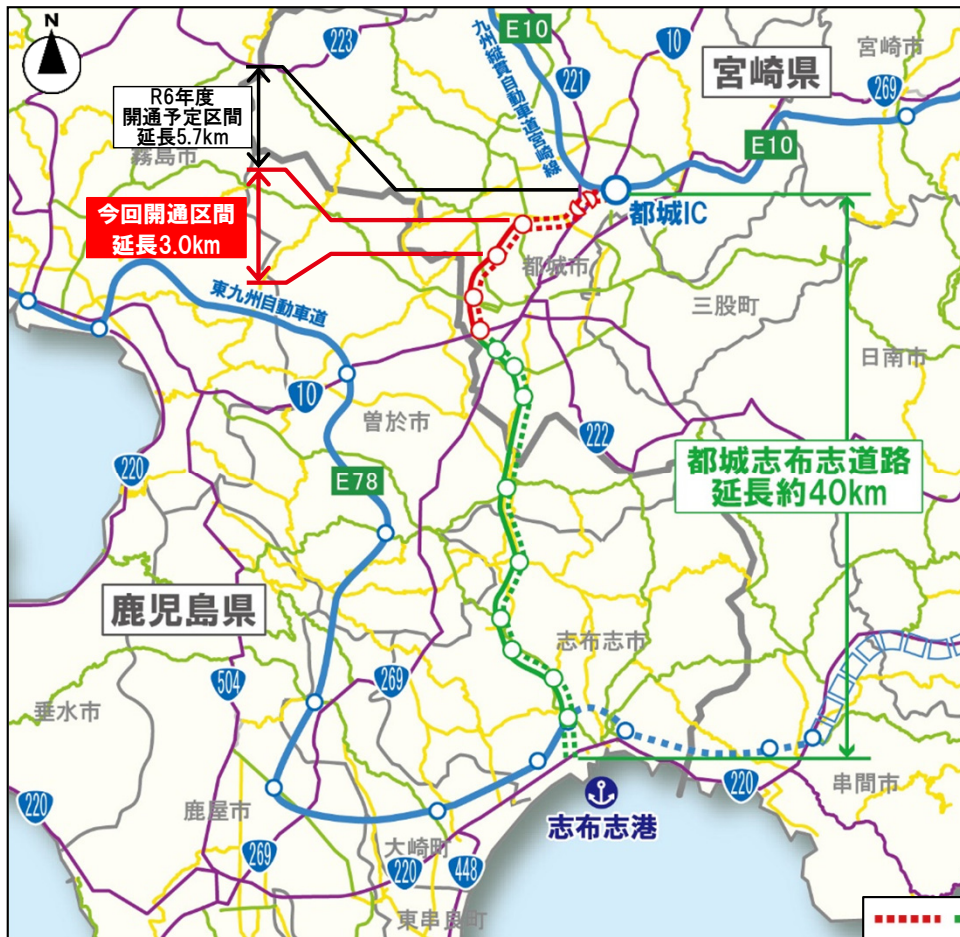
技術副所長 はまだ たつや
濱田 達哉

工務第三課長 いわもと せいじ
岩本 誠治

TEL：0985-24-8221（代表）

高規格道路「都城志布志道路」乙房IC～横市IC間 位置図

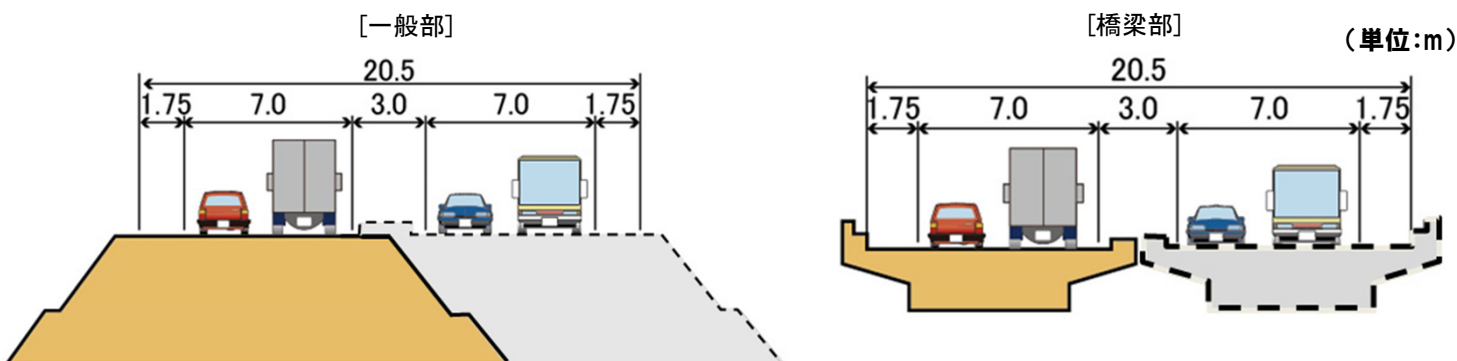
広域位置図



位置図



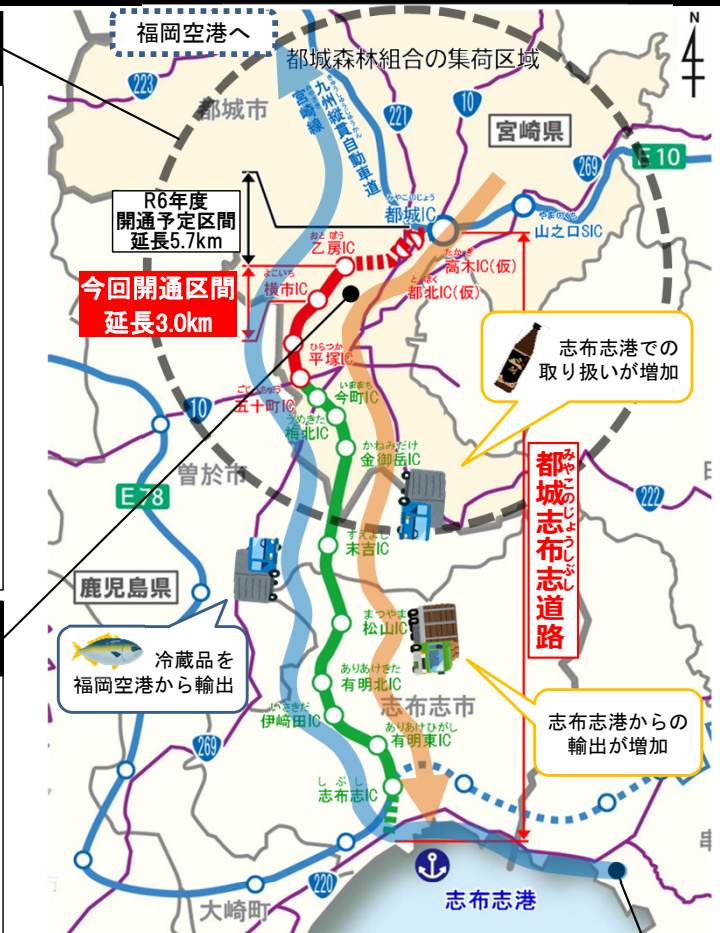
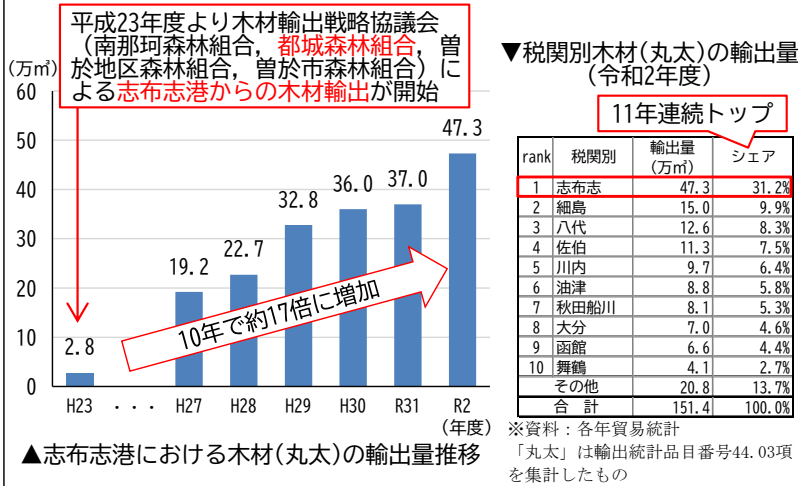
今回開通区間の標準断面図(暫定2車線供用)



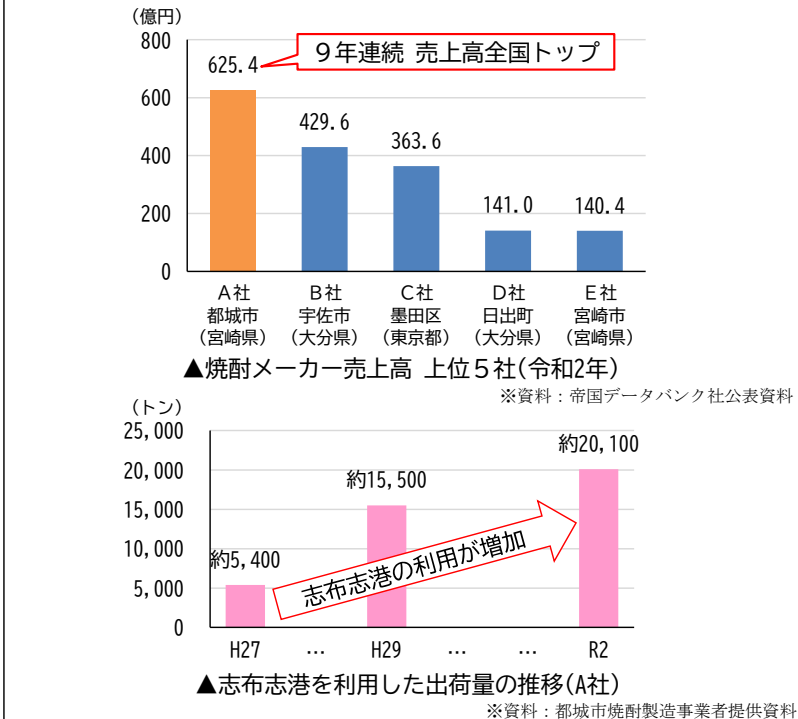
- 都城志布志道路の沿線には、地域経済を牽引する主要企業や、志布志港を活用した海外輸出が増加傾向にある企業等が立地しており、物流利便性の向上が期待されます。
- 都城市の企業では、近年の自然災害に伴う道路の通行止などの影響を回避し、製品を確実に出荷するため、志布志港を利用した海上輸送も進められるなど、都城志布志道路は地域の産業振興に寄与します。

成長する地域の主要産業と都城道路

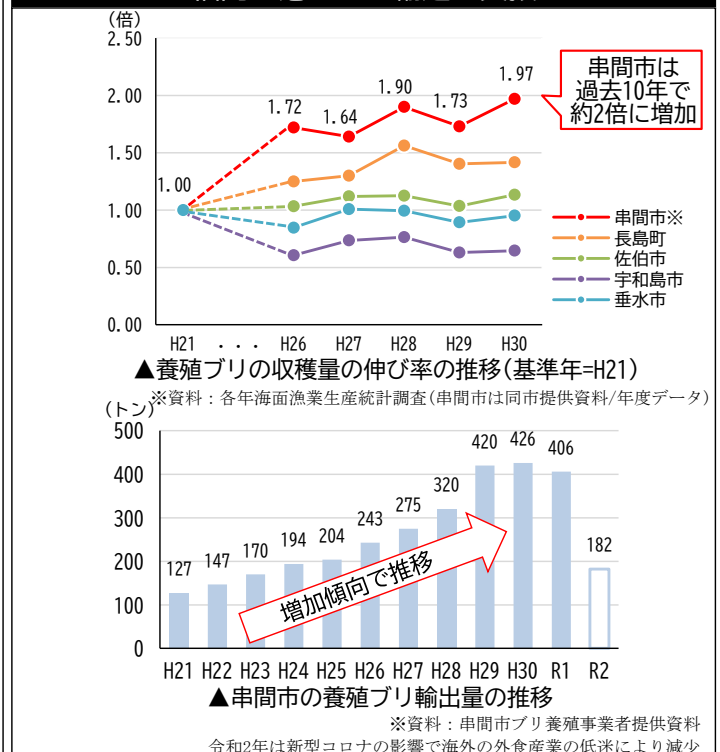
志布志港からの輸出が増加傾向にある木材（丸太）の輸送を支援



9年連続売上げ高 全国トップを誇る焼酎メーカーの商品輸送を支援



成長著しい養殖ブリの海外輸出時の福岡空港までの輸送を支援



○「熊本地震(H28.4)」や「豪雨災害(H30.7)」では、鉄道や道路がストップしたこともあり、鉄道輸送の一部を、船舶を活用した輸送モードに切り替え、利用率も引き上げました。そのような中、以前、大分県や福岡県の港湾を利用していただ運送業者の一部について、都城志布志道路の利便性から志布志港の利用が増えてきたため結果的に志布志港の利用割合が増えています。

○今後の製品の確実な出荷など、当社の事業継続を考える上で、都城志布志道路は極めて重要な道路です。

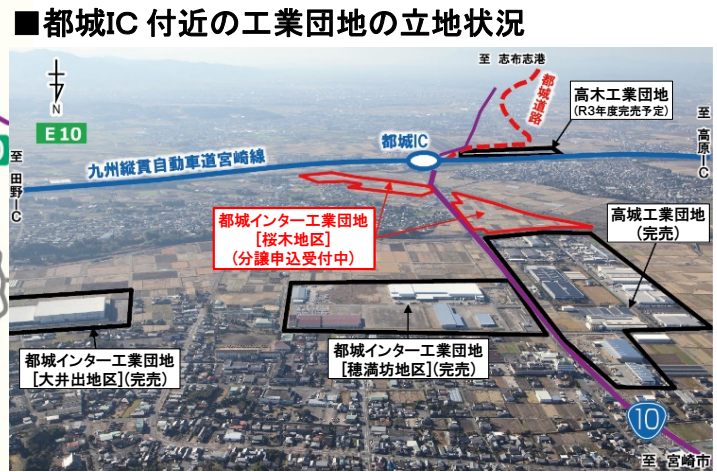
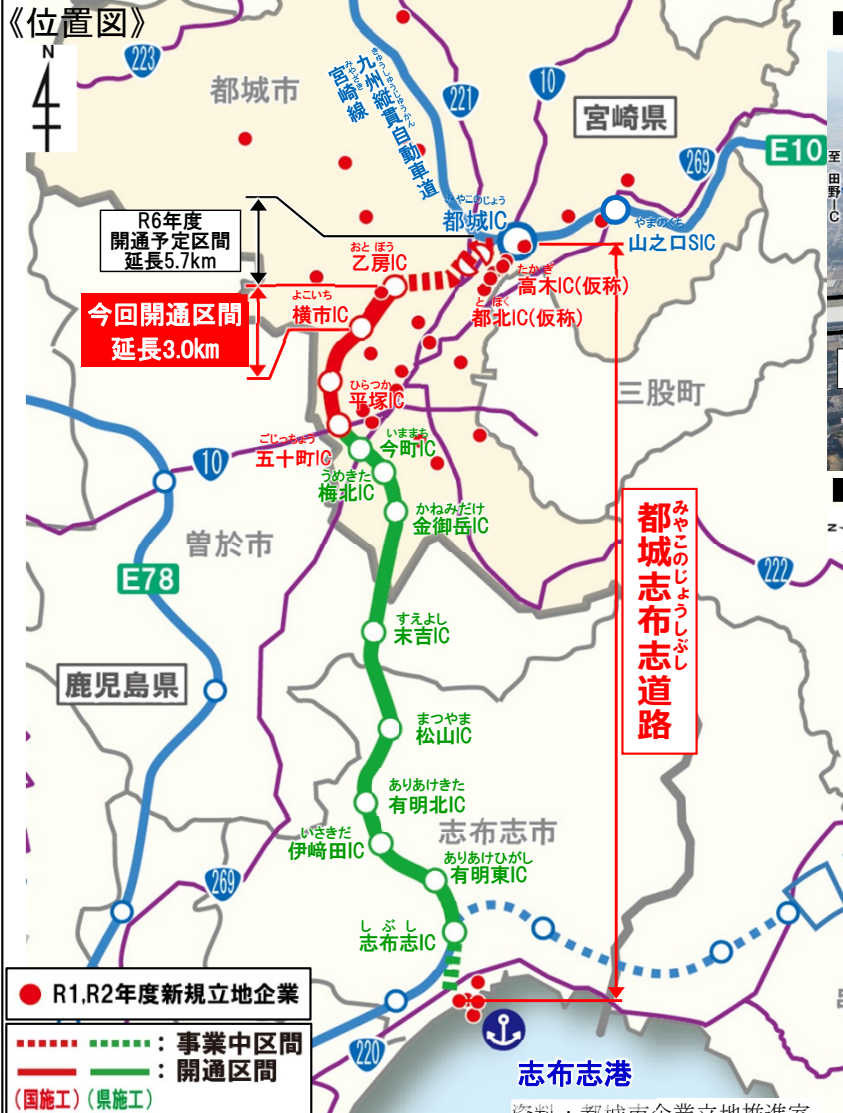
(R3.10 焼酎製造事業者ヒアリング)



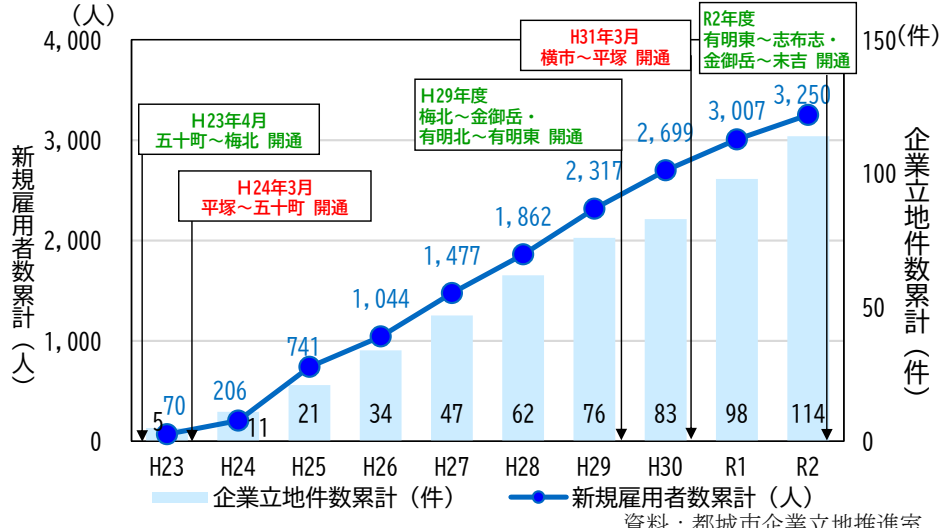
企業進出・雇用促進 企業立地や雇用者の更なる増加を支援します！

- 都城志布志道路の整備に伴い都城ICと志布志港とのアクセス性が向上したことで、都城市では平成23年度以降114社の企業進出があり、約3,300人の新規雇用が創出されました。
- 都城ICや志布志港周辺では、今後の道路整備により更なる企業進出が期待されることから、新たな工業団地の造成が進められており、企業進出による更なる雇用創出が図られ地域活性化が期待されます。

企業立地や雇用が増加！



■ 都城市の企業立地と新規雇用



更なる企業進出に期待！

都城市の企業立地促進策

【立地企業への優遇措置】
工場、観光施設、流通施設、卸売施設、情報サービス施設・コールセンター施設等を新設、増設、移設する事業所に、固定資産税の免除(3年間)、雇用奨励金の助成などの優遇措置を実施

【都城市役所のコメント】

○本市の企業立地件数は、近年、増加傾向にあります。

○本市が選ばれる一番の要因としては、九州縦貫自動車道宮崎線や国道・主要地方道が交錯する交通の要衝である点が大きく、大隅半島、宮崎県南部をカバーする都城志布志道路の整備は、企業進出の後押しとして非常に重要な役割を担っています。

(R3.9 都城市企業立地推進室ヒアリング)



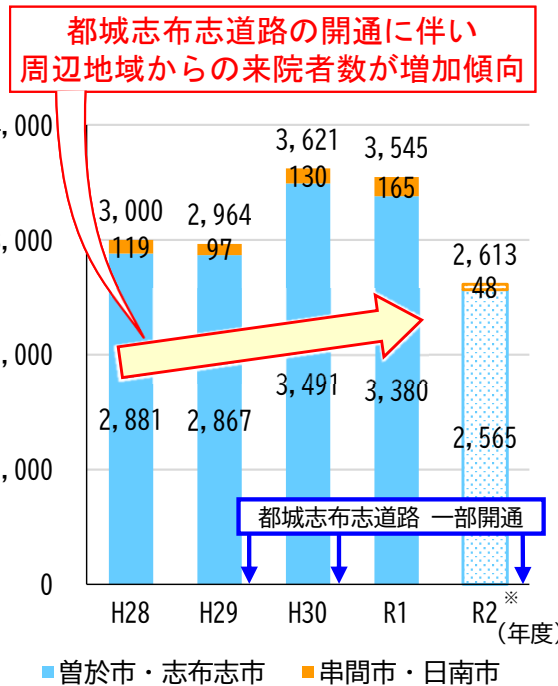
- 都城市を中心として三股町,曾於市,志布志市は「都城広域定住自立圏」を形成しています。
- 曾於市・志布志市等の周辺市からの都城市郡医師会病院への外来来院者数は、都城志布志道路の整備に伴い、増加傾向にあります。
- 都城志布志道路の全線開通により広域ネットワークが形成され、「都城広域定住自立圏」における高次医療施設へのアクセス強化や医療連携の強化が期待されます。

都城市郡医師会病院への来院数が増加！

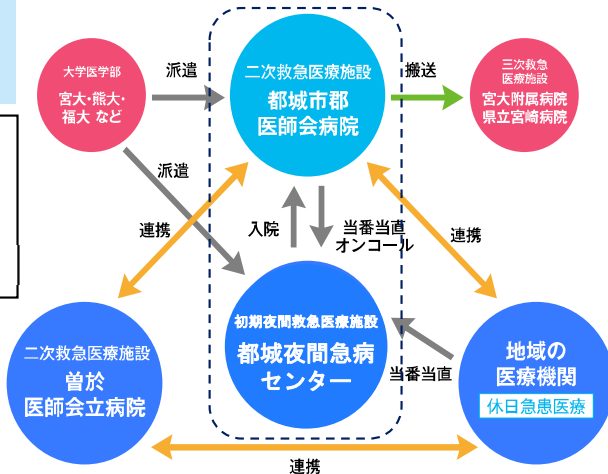
■ 都城市郡医師会病院への来院・搬送状況(R2年度)



■ 曾於・志布志・串間・日南地域から医師会病院への来院者数の推移



■ 医療連携イメージ図



▲ 『都城市郡医師会病院』 (H27. 4月移転)

- 凡 例
- : 第三次救急医療施設
 - : 第二次救急医療施設
 - : 都城広域定住自立圏*

*「中心市」と「近隣市町村」が相互に役割分担し、連携・協力することにより、地域住民のいのちと暮らしを守るため圏域全体で必要な生活機能を確保し、地方圏への人口定住を促進する政策

【都城市郡医師会病院のコメント】

- 都城北諸県医療圏（都城市、北諸県郡三股町）のほかに、隣県の曾於・志布志医療圏からも多くの患者が来院し、当院が医療サービスの拠点となっています。
- 都城志布志道路の開通により、ドクターカー運用の効率化や通院がしやすくなるなど、救命率の向上や早期加療による重症化防止に期待しています。
- また、南海トラフ大地震等の大規模災害時において、志布志市、日南・串間方面の沿岸部からの傷病者受け入れや、災害派遣医療チーム(DMAT)の移動ルートとして、早期の全線開通が望まれます。



- 国道10号は近年、台風等の豪雨時に道路が冠水し、通行止めが発生しています。
- みやこのじょう し ぶ し 都城志布志道路の整備により、冠水時にも迂回可能なルートが確保されることで、国道10号を通過する交通の代替路として機能することが期待されます。

国道10号の迂回路を確保

■ 近年の災害状況

災害発生年月日	被害状況(世帯)			被害額	被災場所	国道10号通行止め時
	一部損壊・半壊	床上浸水	床下浸水			
H30.9.30 ~10.1 (台風24号)	10	5	7	不明	下川東4丁目 宮丸町 松元町 西町	2時間3分
R1.6.30 ~7.03 (大雨)	1	8	63	不明	下川東4丁目 鷹尾1丁目 宮丸町 松元町 西町 甲斐元町 都島町 他	55分

■ 国道10号の災害状況(令和元年6月豪雨時)



▲ 国道10号の災害状況

資料：都城市資料



▲ 大雨による冠水状況



▲ 冠水時の救助活動状況

- ・ 大雨等災害時には、大淀川の増水により幹線道路の分断が多発しています。
- ・ 都城志布志道路は、今後大雨等による浸水被害が発生し、**国道10号が通行止めになった時の代替路線**となり、**道路利用者の安全確保に期待**できます。

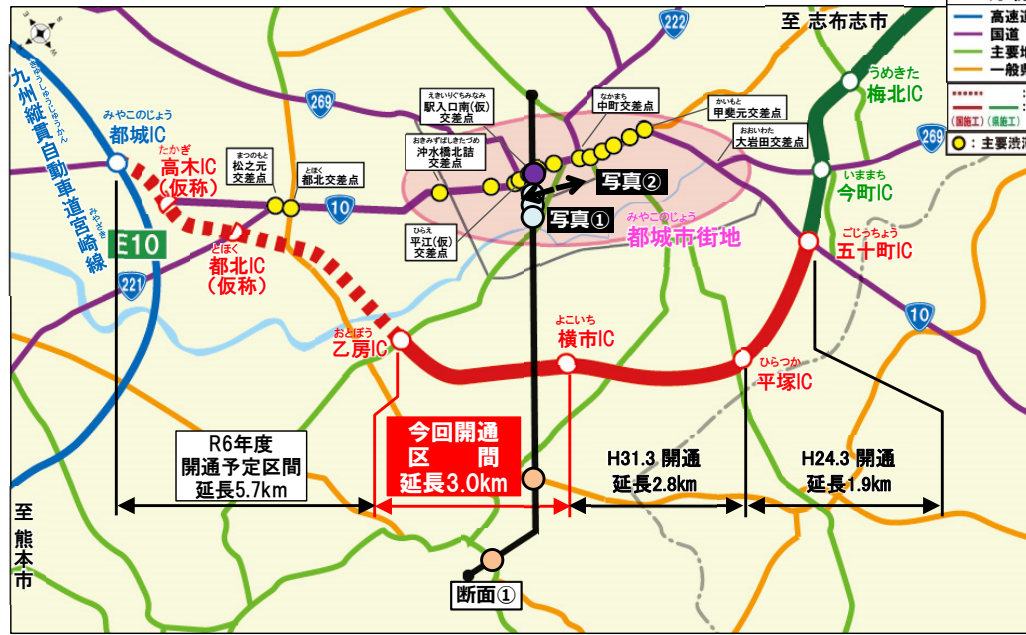
(R3.7 都城市役所ヒアリング)



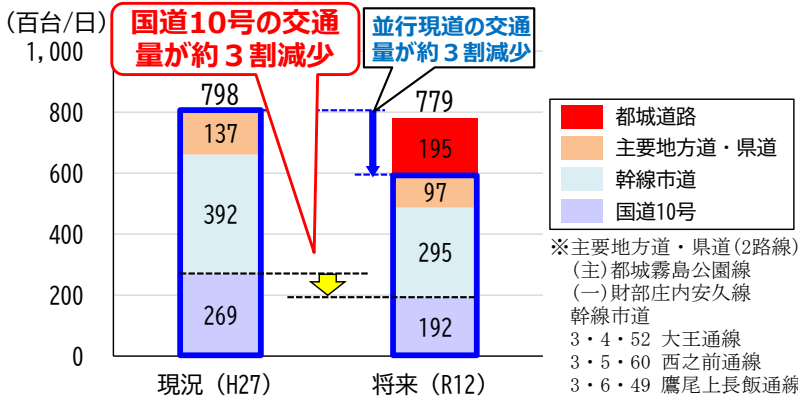
- 並行する国道10号の市街地中心部の平江(仮)～甲斐元交差点では、旅行速度が20km/h程度に低下するなどの主要渋滞箇所が連続しており、常に混雑している状況です。
- 都城志布志道路の整備により、並行する国道10号や周辺道路の交通が転換することで、都城市街地の交通混雑の緩和・交通事故の減少が期待されます。

国道10号の交通量が約3割減少、市街地の交通混雑が緩和

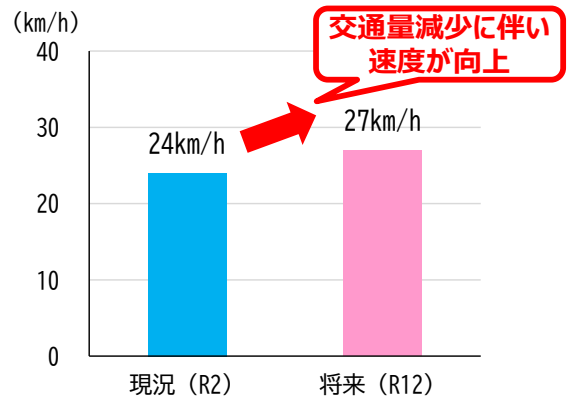
国道10号の主要渋滞箇所(都城市街地)と旅行速度



主要路線の交通量の変化 (断面①)



旅行速度の変化(平江(仮)～甲斐元交差点間)

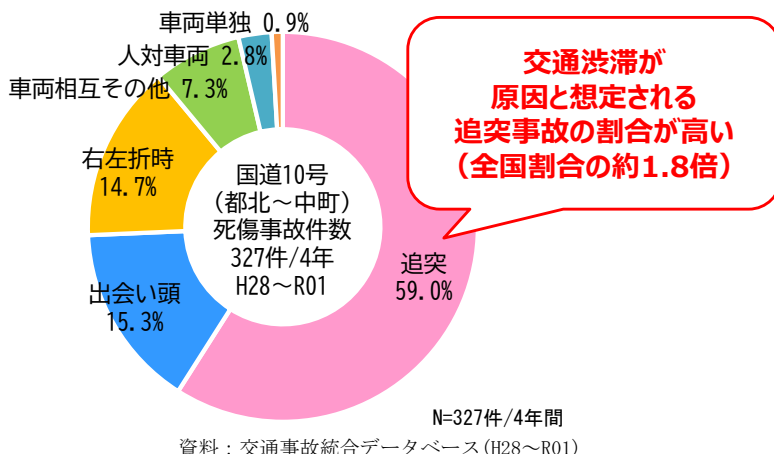


資料：(現況)全国道路・街路交通情勢調査、(将来)交通量推計結果、乙房ICまで開通の場合。都城道路、国道10号、並行現道5路線 (図示断面①)

資料：(現況)ETC2.0プローブデータ(R2.4～R3.3) (平日12時間平均)、(将来)交通量推計結果、乙房ICまで開通の場合。

国道10号の交通量減少による交通事故の減少に期待

■ 並行国道10号の事故類型(都北交差点～中町交差点)



【参考】事故類型別交通事故発生件数

